

# 学校だより No.9

あけましておめでとうございます。新たな年が始まりました。本年もよろしくお願いいたします。

1月8日（水）に3学期始業式を行いました。久しぶりに児童生徒の笑顔や明るい表情、元気な姿を見ることができ、とてもうれしくなりました。また、冬季休業中にインフルエンザに罹患した児童生徒も体調が回復したと聞いてほっとしました。

3学期は1年間で一番短い学期です。授業日数は50日です。卒業学年の小学部6年生と中学部3年生は44日、高等部3年生は35日です。児童生徒が学校生活を楽しく充実できるよう、保護者の皆様や地域の方々のお力添えをいただきながら、教職員一同取り組んでまいります。

## 【「同窓会総会」と「令和4年度高等部卒業生（第3期生）20歳を祝う会」】

1月11日（土）に「同窓会総会」と「令和4年度高等部卒業生の20歳を祝う会」を高等部校舎集会室で行いました。20歳を迎えた皆様やご家族様、同窓会会員様、在校時の恩師の皆様が42名もお越しくださいました。同級生や先輩、後輩、恩師との再会を喜び合ったり懐かしそうに語り合ったりしていました。「同窓会総会」では令和5年度卒業生の5人が新役員（会長、副会長、書記、会計、会計監査）として承認されました。「20歳を祝う会」では20歳を迎えた皆様に一人ずつインタビュー形式で近況報告をしていただき、仕事を頑張ったり趣味を楽しんだりしている様子が伝わってきました。思い出のスライドショーでは、高等部時代の学習活動や学校行事での様々な姿が映し出されて懐かしそうに視聴していました。最後に新同窓会長から記念写真、恩師から花束が贈られるとたくさんの拍手で祝福されました。とても和やかな雰囲気の中で人生の節目を迎えることができました。

## 【小学部】小学部で実施している学校間交流や居住地校交流について紹介します。

1・2年生と2組の児童は、11月21日（木）に西小学校特別支援学級の児童と交流しました。本校のプレイルームで、しっぽ取りゲームやボウリングなどをして一緒に遊び、楽しく交流することができました。



3・4年生は、11月19日（火）に黒岩小学校4年生と、11月29日（金）には西小学校4年生と交流しました。一本の棒を友達と一緒に持って走るリレーや玉入れなどをして楽しく活動することができました。黒岩小学校や西小学校の児童が踊る「ソーラン節」も見学し、一緒に踊り出す児童もいて、楽しいひと時を過ごすことができました。



5・6年生は、11月26日（火）に黒岩小学校6年生と、12月12日（木）には西小学校6年生と交流しました。二人一組でボールを運ぶリレーをしたり、「ソーラン節」のダンスを見学したり、楽しく活動することができました。慣れない場所でも落ち着いて参加し、友達と関わりながら活動する姿に、とても成長を感じることができました。



自分の住んでいる地域の小学校の児童と交流する居住地校交流は、5名の児童が実施しています。それぞれ、温かい雰囲気の中で、楽しく交流することができました。

## 【中学部】

12月12日（木）に、1組の生徒が、富岡実業高校生物生産科の2年生と植栽交流を行いました。富岡製糸場の東置繭所前の花壇に、高校生に植え方の



コツを教えてもらいながらビオラを植えてきました。植える位置を質問したり、手伝ってほしいことを伝えたりと生徒から高校生に積極的に話しかける姿が見られました。お互いに交流を深めながら、一緒に楽しく活動してることができました。



10月7日（月）に、2組の生徒が居住地校交流に行ってきました。特別支援学級の1年生に自己紹介をしたり、校舎探検をしたりした後、ランチルームで行われていた合唱コンクールの中間発表を見学してきました。響き渡る歌声にじっと耳を傾けていました。廊下ですれ違う生徒や先生にもたくさん声をかけられ、交流してることができました。



9月30日（月）に、2組の生徒が校外に出かけ、地域の方から絹や蚕についての話を聞いてきました。食用のさなぎ（蚕）があることを教えてもらい、実際に触らせてもらいました。興味深そうに乾燥したさなぎを眺めたり、口に含んだりしていました。

3学期も、友達や教師、様々な人との関わりの中で、生徒が学習できるよう配慮していきたいと思います。

## 【高等部】

12月4日（水）～6日（金）、高等部3年生が大阪に修学旅行に行ってきました。高等部設立以来、初めて2泊3日の修学旅行を実施することができました。往路は飛行機を利用し、なんばグランド花月でお笑いライブ体験、道頓堀の散策、たこ焼き作り体験をしました。2日目はユニバーサルスタジオジャパンでアトラクションや買い物を積極的に楽しみました。3日目は海遊館で、大きなジンベイザメやマンボウが目の前を悠々と泳いでいく圧巻の姿を興味深く眺めました。



12月6日（金）、群馬県庁で行われたインクルーシブフェスタに1、2年生が参加し、作業製品の

販売や見学、買い物をしてきました。本校の「絹織物のバネぐち小物入れ」が、群馬県の特別支援学校の作業製品を代表する5品のうちの1つとして選ばれ、統一ロゴマークを付与されたことを受け、2年生の代表生徒がステージ上でお笑いコンビのアンカンミンカンからインタビューを受けました。製品の紹介や製作の工夫などについて、堂々と発表していました。

